

6.2. 予測承認システム

GMDH Streamlineには、ユーザーを手助けする予測承認システムがあります。このシステムは、予測を次の3つに分類します。確認と承認済み予測、注意を要する予測、そして未分類の予測。この予測承認システムにて、立案された予測の承認や強調ができます。

ユーザーは、ツリービューのいかなる階層でも、次の3つに分類できます。:

- 承認済み状態
- 要注意状態
- 未決定状態

ツリーの葉以外のノードは、上記の3分類以外に**空欄**状態を持ちます。**空欄**状態は、デフォルトで設定されます(下記の図を参照)。

The screenshot shows a configuration window for prediction settings. The '承認状態' (Approval Status) dropdown menu is open, showing three options: '未決定' (Undecided), '承認済み (F5)' (Approved (F5)), and '要注意 (F6)' (Attention (F6)). A red box highlights the dropdown menu, and a red label '空欄状態' (Empty state) points to it. Other settings include '予測アプローチ' (Prediction Approach) set to '継承 (ボトムアップ)', '販売数0は欠品が原因' (Sales 0 is due to shortage) set to '継承 (いいえ)', '履歴の除外' (Exclude history) set to '継承 (2017年1月)', 'モデル' (Model) set to '継承 (自動選択)', '乗数' (Multiplier) set to 1.000, '前年の季節性加重' (Previous year's seasonality weight) set to '継承' and 0.60, '祝日' (Holiday) set to '継承 (なし)', '販売促進の利用' (Use of sales promotion) set to '継承 (はい)', and '部品表の利用' (Use of bill of materials) set to '継承 (製造)'.

空欄状態は、選択ノードより下層のノードで承認状態の混在を表します。子ノードの状態を変更せずに維持する必要があるときに、この状態を利用します¹⁾

承認済み状態

承認済み状態は、品目の予測が良いと思われるときに、通常設定されます。

次の手順に従い、品目を**承認済み**状態に設定します。:

1. ツリービューにて品目を選択します。
2. 承認/未承認ボタンをクリックする、または予測タブにて品目の承認状態を承認済みに設定します(下記の図を参照)。

すべての予測設定は、ツリーの各階層で適用されます。ツリービューの緑色のチェックマークは、承認済み状態の適用済みを表します(下記の図を参照)。

展開 折りたたみ

- ▼ すべての品目
 - > ファッション
 - ▼ 一般消費財
 - > スポーツ用品
 - > 家具
 - > 建築資材または設備
 - ▼ 電器
 - 45645-RP — ラジオ 銀色 [間欠モデル]
 - 46689-PC — PC [季節モデル]
 - 89654-T — トースター [一定水準モデル]
- > 薬局

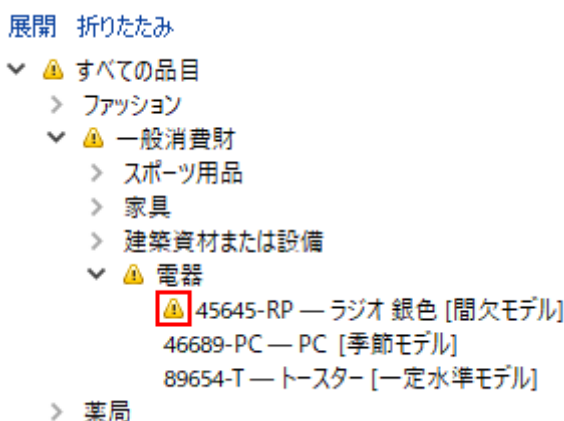
ツリービューの視覚的効果以外にも、ノードの承認済み状態は次の効果があります。:

- 予測モデルが固定されます。つまり、予測の一時停止と一時停止解除をしても予測は変更されません。
- 選択ノードのすべての予測設定が固定されます。これは、親ノードから継承した予測設定が選択ノードに適用されないことを意味します。

この固定化機能の目的は、企業内の他部門(販売、会計、営業部など)の承認中に、最終的な需要予測の状態を変更させないためです²⁾

要注意状態

現時点で需要予測の調整や修正が確かではなく(モデル種類の変更や他の変更でも)、今後の修正が必要と判断された場合、注意喚起として**要注意**を設定できます。注意アイコンは、選択ノードの上位と下位の両方に追加され、ツリーが折りたたまれているときでも簡単に区別できます³⁾。この状態は、ユーザー自身でモデルを変更した場合でも変更されません。注意アイコンが対象ノードと上位のすべてのノードに追加され、ツリーを折りたたんだときでも簡単に見つけられます(下記の図を参照)。



この状態は、ツリービューの視覚的効果だけで、一切の制限がありません、さらに予測モデルの固定化ありません。

未決定状態

未決定状態は、ツリー内の葉ノードのデフォルト状態です。一般的には、この状態は次の目的に利用されます。:

- 選択ノードの予測を未承認にする(別の手段としては、ツールバーにある**承認/未承認** ボタンを利用します。)
- 選択ノードの承認済み状態を破棄し、選択ノード以下のすべてのノードの状態をデフォルト状態にします。

次へ: [安全在庫計算](#)

[PDFダウンロード](#)

1)

翻訳者注釈: 言い換えると、この階層で空欄状態以外を選択すると、下層ノードの予測承認システムが変更されてしまいます。

2)

翻訳者注釈: 承認済み状態設定後でも、補充パラメータは変更可能なため、購入オーダーは変更される可能性があります。

3)

翻訳者注釈: この操作では、選択ノードの上位と下位にある承認済み状態が失われるため、注意が必要

です。ツリーの間を選択してこの操作を実行した場合、下位の承認済みの品目は、承認済みが失われ、要注意となります。

From:

<https://gmdhsoftware.com/documentation-sl/> - **GMDH Streamline Docs**

Permanent link:

<https://gmdhsoftware.com/documentation-sl/ja:forecast-approval-system>

Last update: **2020/09/28 08:05**

